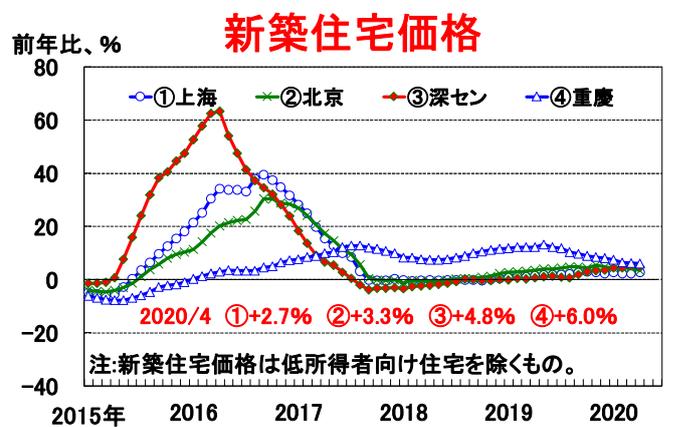
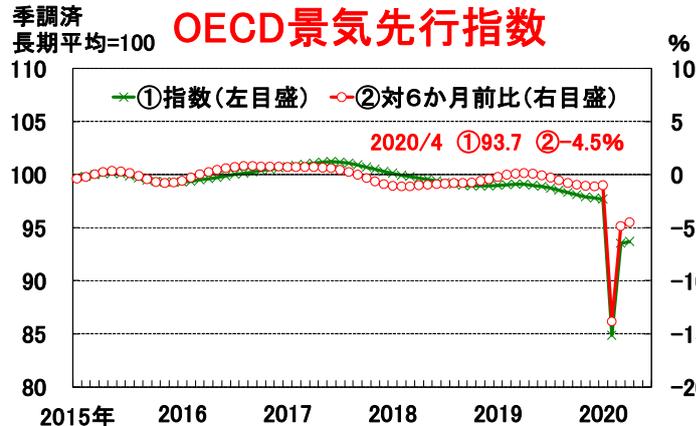
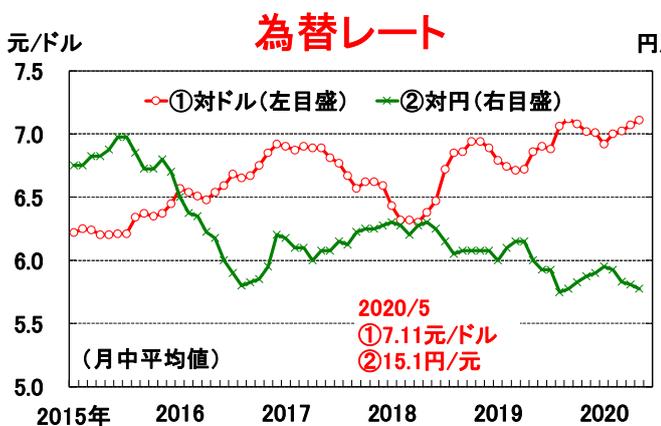
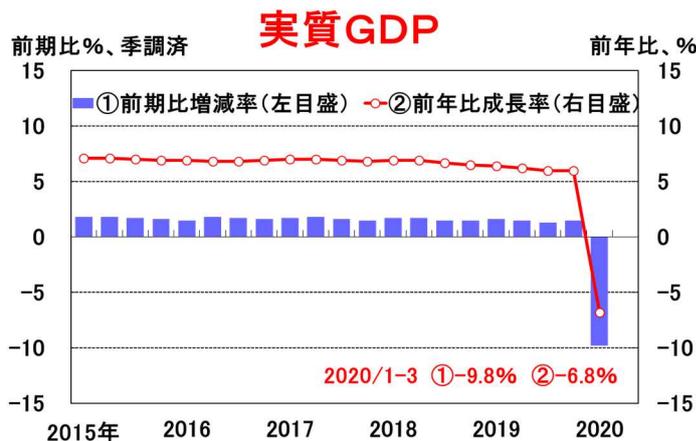
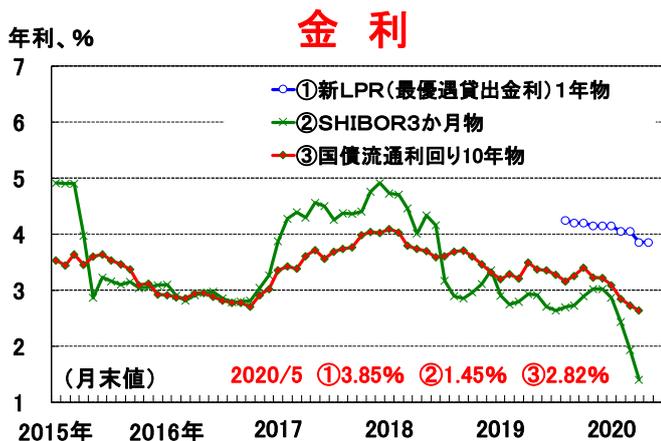
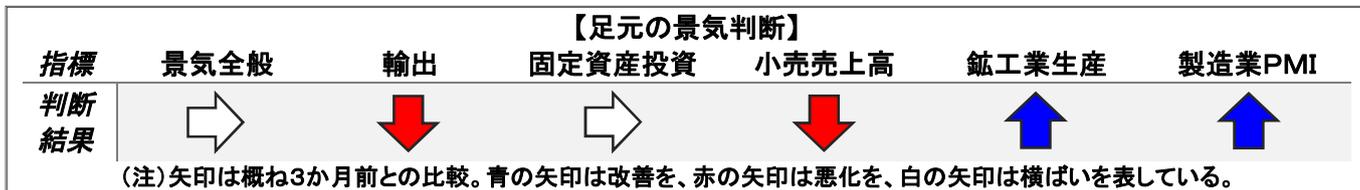


グラフで見る中国経済 2020年6月号(No. 133)

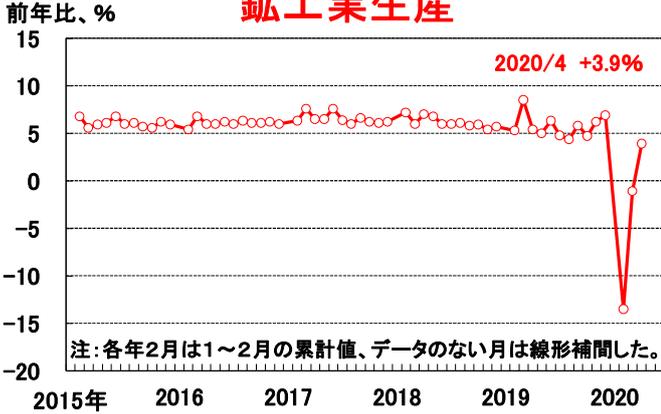
中国景気は、新型コロナウイルス感染の沈静化を背景に、一部に改善の動きがみられる。まず、企業部門では、4月の鉱工業生産が前年比+3.9%(前月は同-1.1%)と、工場の操業再開により前年水準を上回った。5月の製造業PMIは50.7(前月は49.4)と中立水準の50を上回っており、製造業の景況感は改善している。一方、家計部門をみると、4月の小売売上高は前年比-7.5%(前月は同-15.8%)と依然として前年水準を下回っている。多くの地方において商業施設の入場制限が完全には解除されていないことなどが個人消費の回復を妨げていると考えられる。



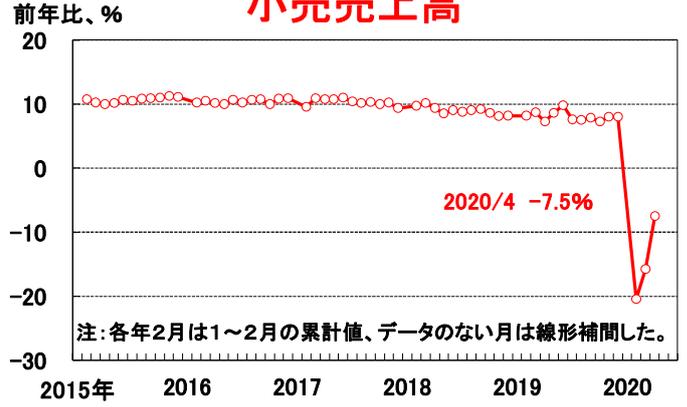
(出所) 中国人民銀行、中国国家统计局、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

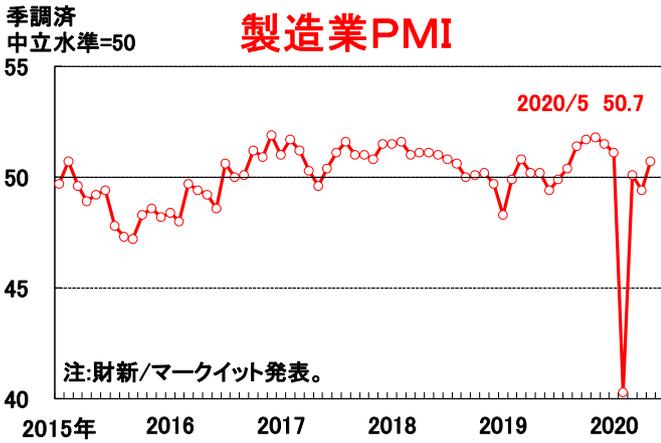
鉱工業生産



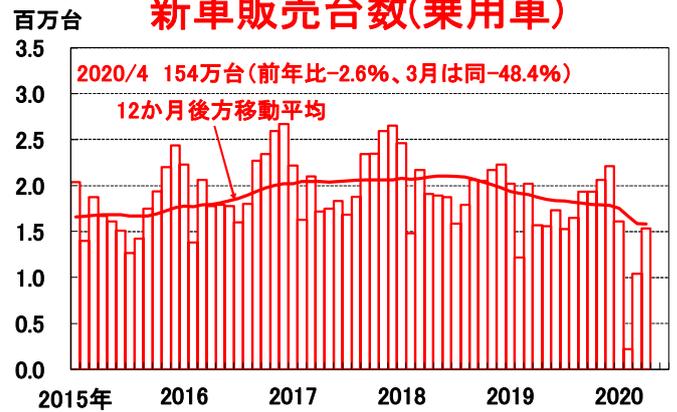
小売売上高



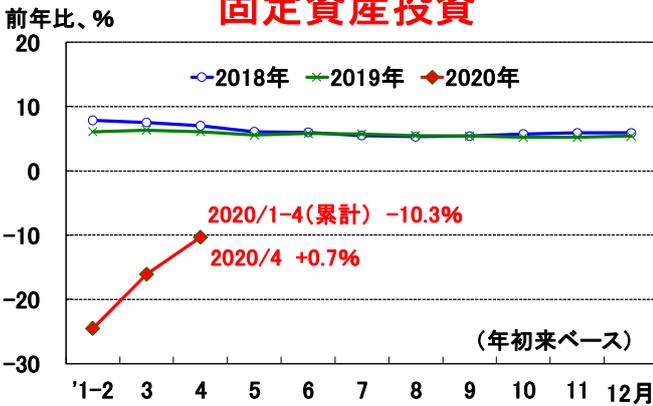
製造業PMI



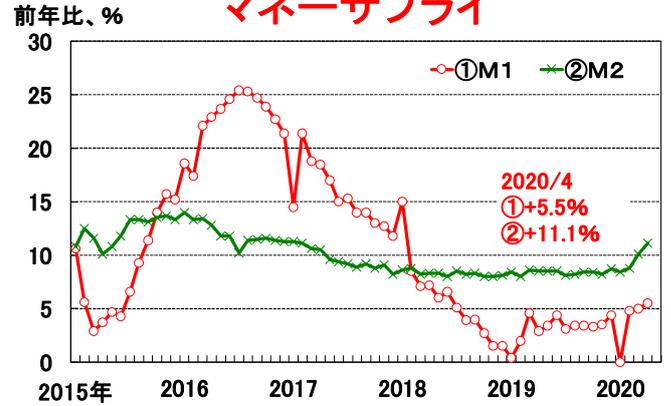
新車販売台数(乗用車)



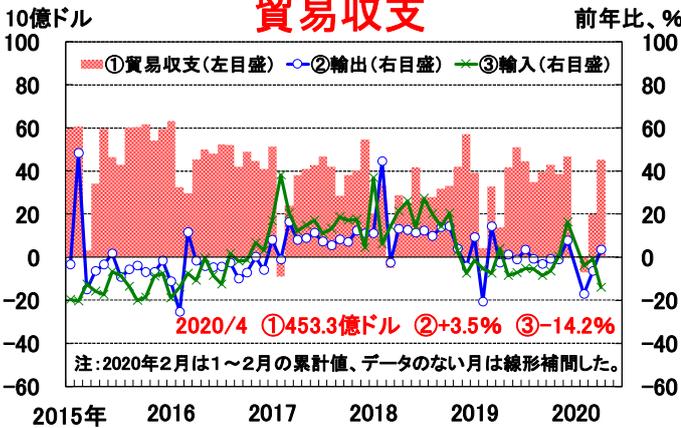
固定資産投資



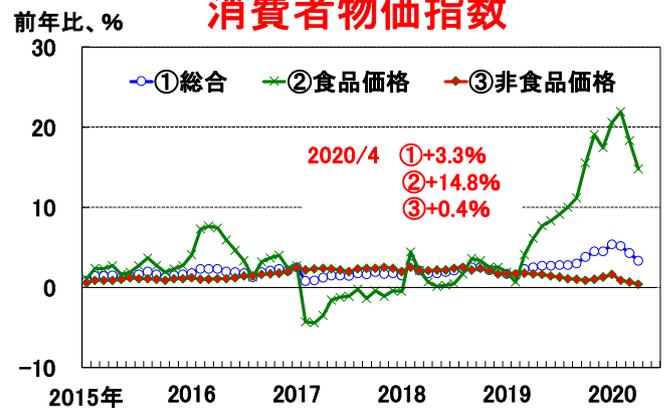
マネーサプライ



貿易収支



消費者物価指数



(出所) 中国国家统计局、中国海関総署、中国商務部、中国汽車工業協会、中国物流購買連合会、中国人民銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。